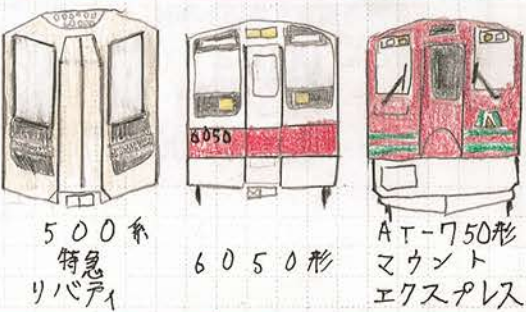


会津野岩東武鉄道新聞

発行所 稲村健太郎
発行日 8月10日土曜日

会津・野岩・東武鉄道の代表的な車両



ぼくがこの新聞を書こうと思ったのは、会津鉄道のことをもっと多くの人に知ってほしいと思っただけです。東日本大震災のあと、福島県に来る観光客は減ってしまいましたが、復興がすすみ元気をとりもどしてきています。ぼくの住んでいる会津にはたくさん名所があります。東武方面から来る多くの人は、新幹線を利用します。東武鉄道・野岩鉄道・会津鉄道で東京と会津がつながります。新幹線より時間はかかりますが、特ちょうのある駅がたくさんあり、楽しいことがたくさんあります。この新聞を見た人が、この路線を利用したくなるような見所を紹介したいと思います。

会津と東京をつなぐ

三社相互直通運転



会津・野岩・東武鉄道の三社が相互直通運転を行っています。同じホーム乗りかえなのでとても便利!

見どころたくさん会津

ねづ駅長 湯野上温泉駅にはねづ駅長がいます。ホームで出迎えてくれることもあります。

ひみつの車両!?

昔ノ牧温泉駅の駅舎の静態保存されています。気動車にはシミュレータもあり。(有料)



日本で2つ!かやぶ屋根の駅

湯野上温泉駅の駅舎は日本でも数少ないかやぶ屋根になっています。寒い時期にはあたたかいです。



会津田島からリバイティに

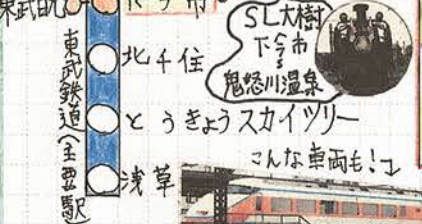
トンネル駅!?

湯西川温泉駅はトンネルの中にあります。トンネル駅とよばれています。右のような形になっています。



野岩とは...? 栃木・福島の間、下野国・岩代国から1字ずつとっている。野岩 (豆知識)

参考資料 各社ホームページ パンフレット 鉄おも (2012年3月号) 駅のけい物



リバイティの連結 鉄道ファン必見!!

下今市駅では、リバイティの連結作業が行われます。その方法が特殊で、連結したところを通れるようにします。



こらんしよ会津へ。福島へ。結ばれていることを多くの人に知ってもらいたい。この路線がさうに豊かになれればいいなと思ひました。

ぼくは、今回この新聞を作ったのは、会津鉄道、野岩鉄道、東武鉄道の三つの鉄道で、いろいろな工夫がされていることが分かりました。たくさんあり、すべてを書くことはできません。ですが、利用する人のことが考えられて、利用する人が、また、会津鉄道と野岩鉄道の第三セクターという方式を今回初めて知り、会津と東京をつなぐためにたくさんさんの協力があるんだなあと思いました。ぼくは鉄道が好きなので、地元、会津鉄道はよく利用しています。その先はまだ数回の利用が、今回調べてみて、まだ行ったことがない駅がたくさんあることがわかり、早く行ってみたいと思ふようになりました。三つの鉄道で、会津と東京が結ばれていることを多くの人に知ってもらいたい。この路線がさうに豊かになれればいいなと思ひました。

特急券がなくても乗れる!?! 会津田島野岩のリバイティ、会津と東武日光駅までの区間は特急券は不要で、乗車券だけで乗ることが出来ます。ただし座席の確保はできないので、下今市から先の区間は特急券がないと乗れません。これは、特殊取扱い区間とされています。東武鉄道では、特急リバイティは全席指定ですが、日光・鬼怒川エリアの周辺の利便性を高めるために、下今市以北のみ利用の場合に限り、特急券なしでも乗車できるようにしているようです。

特急券がなくても乗れる!?! 会津田島野岩のリバイティ、会津と東武日光駅までの区間は特急券は不要で、乗車券だけで乗ることが出来ます。ただし座席の確保はできないので、下今市から先の区間は特急券がないと乗れません。これは、特殊取扱い区間とされています。東武鉄道では、特急リバイティは全席指定ですが、日光・鬼怒川エリアの周辺の利便性を高めるために、下今市以北のみ利用の場合に限り、特急券なしでも乗車できるようにしているようです。

編集後記